



NEWSLETTER FOR THE JAPANESE
ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH
(JADR)

国際歯科研究学会日本部会 会 報

1990—I

2月

I. 1989年第5回理事会

日 時：1989年12月6日(木) 5:00pm

場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）6階会議室

出席者：大橋会長、常光前会長、見明副会長、池田、二階、堀内、石川、太田、岡田、小林各理事、長尾会計担当理事、佐々木事務局長

1. 1989年度の会計については、長尾会計担当理事より以下のごとく報告され、また高江洲義矩教授（東京歯科大学）及び松江一郎教授（日本大学松戸歯学部）による会計監査を受けた旨報告があり、承認された。

1989年度国際歯科研究学会日本部会(JADR)会計報告 (1988年11月1日～1989年10月31日)

収 入 (円)			支 出 (円)	
前年度よりの繰越金		5,752,225	通信費	311,331
会費収入			印刷費	322,130
正会員	907名	2,985,000	会合費	24,300
賛助会員	7社	490,000	交通費	525,000
日本歯科医学会よりの補助金		800,000	文房具費	37,060
銀行利息		9,340	プラーク製作費	55,000
			第37回JADR大会準備補助金	500,000
			IADR理事会への出席者に 対する旅費補助金	300,000
			特別講演謝金	100,000
			国際交流費	127,200
			名簿作成積立金	2,000,000
			記念大会積立金	1,000,000
			(小計)	(5,302,021)
			次期繰越金	4,734,544
合 計		10,036,565	合 計	10,036,565

2. 1990年度予算案については、長尾会計担当理事より新たに記念大会積立金という項目を設けた以下のような案が提出され、審議ののち承認された。

1990年度国際歯科研究学会日本部会(JADR)予算案 (1989年11月1日～1990年10月31日)

収 入 (円)			支 出 (円)	
前年度よりの繰越金		4,734,544	通信費	350,000
会費収入			印刷費	350,000
正会員	3,000×900名	2,700,000	会合費	100,000
賛助会員	7社	490,000	交通費	750,000
日本歯科医学会よりの補助金		800,000	文房具費	30,000
銀行利息		9,500	プラーク製作費	150,000
			第38回JADR大会準備補助金	600,000
			IADR理事会への出席者に 対する旅費補助金	300,000
			特別講演謝金	200,000
			国際交流費	200,000
			記念大会積立金	1,000,000
			予備費	400,000
			(小計)	(4,430,000)
			次期繰越金	4,304,044
合 計		8,734,044	合 計	8,734,044

3. 会員数の動向が報告された。(1989年10月31日現在)

		昨年度
一般会員	1,072名	911名
(うち会費納入者 907名)		(727名)
名誉会員	2名	2名
終身会員	21名	19名
賛助会員	7社	7社

4. 名誉会員推薦の件

森 政和大阪歯科大学教授を名誉会員に推薦することが決まった。

5. 第38回国際歯科研究学会日本部会 (JADR) 大会について

第38回 JADR 大会は、準備委員長として東北大学歯学部堀内 博教授にお願いし、1990年11月29日(木)、30日(金)の両日に仙台で開催されることになった。

II. 第37回国際歯科研究学会日本部会 (JADR) 大会

1. 第37回国際歯科研究学会日本部会大会は平成元年12月7日、8日の両日、アルカディア市ヶ谷(私学会館)に於て、大会長池田 正教授のお世話で開催された。

本大会では、昨年より引続きJADRとIADR韓国支部との友好関係を増進する目的で、韓国支部より次期会長 Lim, Chang-Yun (林昌潤) 教授と理事の Kim, Yung-Soo (金英洙) 教授を招待し、特別講演をお願いし、両先生に感謝のプラークを贈呈した。この他にも、韓国から5名の参加者があった。

学術大会では、参加登録者519名、学会出席者645名で、特別講演2題(韓国支部次期会長、理事)、一般講演96題、ポスター発表55題の発表があり、盛会裡に無事終了した。

2. ビジネスセッションでは、上記理事会で決まった庶務、会計、予算などの審議事項はすべて承認された。また、2001年のIADR開催地として東京が立候補する件が認められた。森政和大阪歯科大学教授の名誉会員への推薦が承認され、プラークが贈呈された。また、二階宏昌前大会長へも感謝のプラークが贈られた。

III. 1990年第1回理事会

日 時：1990年1月29日(月) 2:00pm

場 所：東京医科歯科大学歯学部会議室

出席者：大橋会長、常光前会長、池田、石川、太田、岡田、小林、二階、堀内各理事、長尾
会計担当理事、佐々木事務局長 (オブザーバー：山田 正教授)

1. 報告事項

1) 第37回JADR大会の報告ならびに決算について

池田大会委員長より第37回JADR東京大会（アルカディア市ヶ谷）に関する報告があり、決算報告が承認された。

2) IADR本部への活動報告について

佐々木事務局長より第37回JADR大会のプログラム、抄録、また1989年度のJADRの活動報告をIADR本部へ送付したことが報告された。

3) JADR代表の第8回IADR韓国支部総会での活動報告

第8回IADR韓国支部総会は、1990年1月19、20日ソウル市Intercontinental Hotel（インターコンチネンタルホテル）にて開催された。この総会にはJADRの二階宏昌、長尾正憲両理事が招待され、JADRを代表して祝辞を述べ、両部会の友好のための記念品を贈呈した。

学術大会では、二階理事は「The ultrastructural features of junctional epithelium」、長尾理事は「Complete denture occlusion during mastication」という演題で特別講演を行った。また、前理事作田 守大阪大学教授も「Computer-aided determination of condylar position to the glenoid fossa and its application to orthodontic patients」という特別講演を行った。

4) IADR本部理事会（1月開催）の報告について

佐々木事務局長から1990年1月9、10、11日ワシントンで開催されたIADRのBoard of Directorsの議事要旨として以下のように報告された。

- (1) John Grayの後任としてDr. John Clarkson（元IADRアイルランド部会長）に決定した。
- (2) 倫理委員会が設立された。データの偽造、盗作などの問題を扱う。
- (3) 次期副会長候補者の推薦があったが、委員会のリストに対する異議があり多少の修正が行われた。
- (4) 各種部門の授賞者が決定した。日本部会員としては、須賀昭一教授（日本歯科大病理）がBiological Mineralization部門で授賞されることに決まった。

また、新しい賞として、Research in Oral Biologyを設けることが決まった。この審査委員に日本から総山孝雄教授が推薦された。

- (5) 本部各種委員会委員のうち日本部会よりの新任者は以下の通りである。

FDI Program Advice Committee	東京歯科大	高添教授
Long-Range Meeting Planning Committee	東北大	堀内教授
Joint IADR/AADR Publication Review Committee	日本歯科大	須賀教授

- (6) IADR総会開催地の件

i) 1991年の総会はメキシコ、アカプルコで開催予定であるが、メキシコ部会内での内

紛があり、その解決を計ることになった。

- ii) 2001年総会には東京のほかイスラエル、韓国（ソウル）が立候補しているが、如何なる国の会員も参加できるという公的な保証が望ましいということになった。

5) その他

東北大学歯学部口腔生化学山田 正教授（理事会オブザーバー）は1990年8月にニュージーランド Dunedin で開催される IADR オーストラリア、ニュージーランド部会総会に招待され、開会講演を行う予定である旨報告があった。

2. 協議事項

1) 次期事務局長候補者の選出について

次期（1991年度より）の事務局長候補者として、東京歯科大学口腔衛生学高江洲義矩教授が推薦された。会員の投票により選出決定されることになった。

2) 1990年度第38回 JADR 大会の予定について

1990年度の第38回 JADR 大会は、東北大学歯学部堀内 博教授が準備委員長となり、1990年11月29日(木)、30日(金)の両日、仙台で開催される予定であるが、同委員長より準備状況について説明があり、外国からの招待講演者として、日本学術振興会に申請した計画が認められ、ヤン・カールソン博士（Dr. Jan Carlsson、スウェーデンウメオ大学口腔微生物学教授）に決定した旨報告があった。さらに詳細は次回理事会で検討することになった。

3) 第68回 IADR シンシナチ大会の国際理事会への出席者の件

本年3月はじめに開催される第68回 IADR 理事会には、JADR 代表として大橋会長、佐々木事務局長が出席することが確認された。また、砂田日本歯科医学会会長のオブザーバーとしての出席要請の件も了承された。

4) その他

- (1) 今後、JADR 学術大会を日本歯科医師会の生涯研修事業の対象として、認定してもらうよう申請することになった。

- (2) Hatton Award 応募者について

第68回 IADR 大会の Hatton Award の応募者3名について、日本部会からワシントン本部に推薦した。

5) 次回理事会は4月23日に開催の予定

(会員の皆様へのご注意)

本部年会費、総会登録費などの支払いを「ドルの現金」でワシントン本部へ送付される方がおられると伺いましたが、証拠がありませんので、紛失してしまうことが多いと思われます。決して、現金は送らないで下さい。クレジットカードか小切手による支払いをお願いします。

また、日本部会費は郵便振替によってお払い込み下さい。

第38回国際歯科研究学会 日本部会(JADR)大会のご案内

国際歯科研究学会日本部会(JADR)の第38回総会は、下記のごとく開催されますので、ご案内申し上げます。多数の方々の御出席を希望しております。

なお、ヤン・カールソン博士(Dr. Jan Carlsson, スエーデンウメオ大学口腔微生物学教授)の招待講演が予定されております。

記

準備委員長：東北大学歯学部保存学第一講座 堀内 博教授

期 日：1990年11月29日(木)、30日(金)

会 場：仙台市戦災復興記念館

仙台市大町2-12-1

(電話 022-263-6931)

なお、詳細については

準備委員長 堀内 博教授にお問い合わせ下さい。

(〒980 仙台市青葉区星陵町4-1
東北大学歯学部保存学第一講座
電話 022-274-1111 内線3254)

THE JAPANESE ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH

国際歯科研究学会日本部会事務局

〒113 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学歯学部生化学教室内

電話 (03)813-6111 内線5125・5126